

## インプレッサ、XV のリコールについて

令和元年 5 月 30 日、株式会社SUBARUより、国土交通省にインプレッサ、XV のリコールを届け出いたしました。

リコール届出番号	4505	リコール開始日	令和元年5月30日
不具合の部位(部品名)	窓ガラス(リヤドアガラス)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	左側リヤドアガラスにおいて、強化ガラス生産時の冷却工程が不適切なため、ガラス成形後の冷却不足により適切に強化処理がされなかったものがある。そのため、保安基準第29条で規定された強化ガラスの破碎試験に適合しないおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、左側リヤドアガラスを良品に交換する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
スバル	DBA-GT2	「インプレッサ」	GT2-036301 ~ GT2-036326 平成30年7月11日 ~ 平成30年7月12日	21	
	DBA-GT3		GT3-041290 ~ GT3-041322 平成30年7月11日 ~ 平成30年7月12日	23	
	DBA-GT6		GT6-034443 ~ GT6-034446 平成30年7月11日	4	
	DBA-GT7		GT7-076072 ~ GT7-076102 平成30年7月11日 ~ 平成30年7月12日	10	
	DBA-GT3	「XV」	GT3-041291 ~ GT3-041323 平成30年7月11日 ~ 平成30年7月13日	10	
	DBA-GT7		GT7-076066 ~ GT7-076110 平成30年7月11日 ~ 平成30年7月12日	31	
	(4型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成30年7月11日~平成30年7月13日	(計99台)	

※対象車の車台番号及び製作期間の範囲には、対象にならない車両も含まれる場合がありますので、詳しくは最寄りの販売店にお問い合わせください。